

私立大学情報教育協会
平成24年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース

跳動F-2

1

テーマ1

責任ある情報を公表するための
職員の役割

2

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(1)

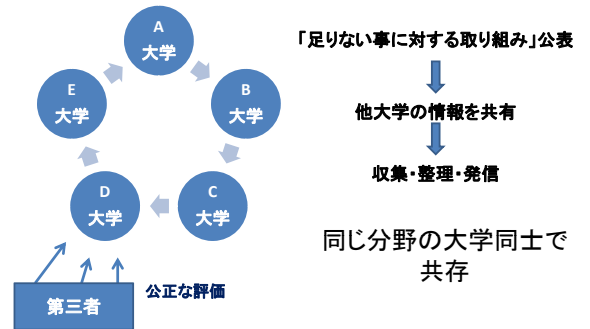
情報を公表する意義、目的

- ① 実態・現状(マイナス面)を公表
↓
その改善策を公表
↓
外部(企業・保護者・機関・地域社会・OB・OG・学生)に評価される
↓
改善し、続ける。
- ② 生徒(受験生) → 大学を選ぶ基準

3

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(2)

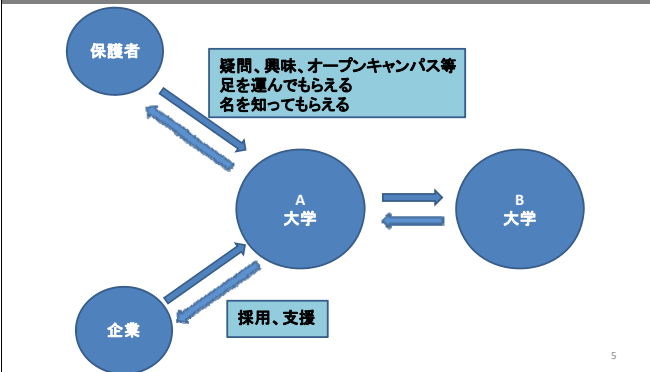
情報公表の現状を知る(現状認識)



4

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(3)

情報公表の現状を知る(現状認識)



5

テーマ1:責任ある情報を公表するための職員の役割(4)

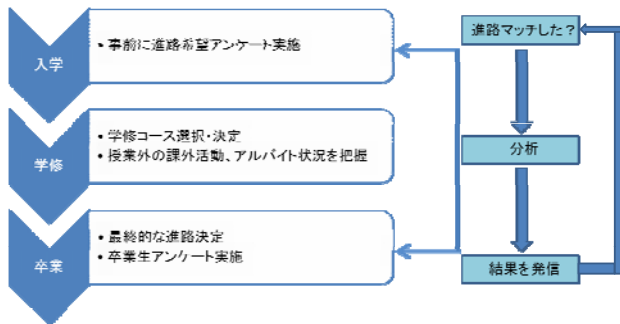
公開情報の例

- ・就職率 ⇒ 進路公表
- ・財務 ⇒ 教育のためにどのようにお金が使われているのか、それがわかると、お金の流れもわかるし、どういう人がどう使っているのかわかる
- ・授業の公開(風景とかも含めて) ・受験者数 ・奨学金(震災とか)
- ・留学関係(どこ提携しているか、とか)
- ・収入・支出 ⇒ 財務、経理、総務
- ・進路 ⇒ 就職、学生、教務、大学院事務室
- ・受験 ⇒ 入試、学生、教務
- ・奨学金(震災とか) ⇒ 学生、教務、大学院事務室
- ・イベント ⇒ 広報、学生、ボランティアセンター

6

テーマ1: 責任ある情報を公表するための職員の役割(5)

学士力・教育の質保証のためには

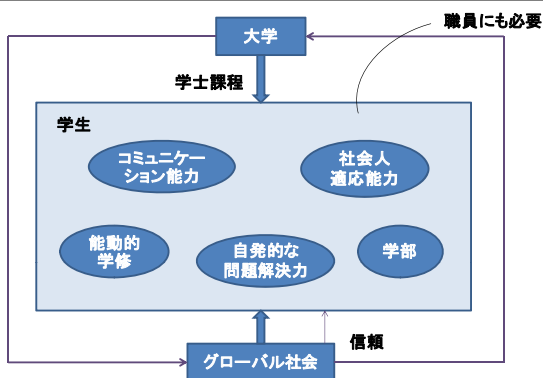


テーマ2

学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(1)

教育の質的転換の必要性



テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(2)

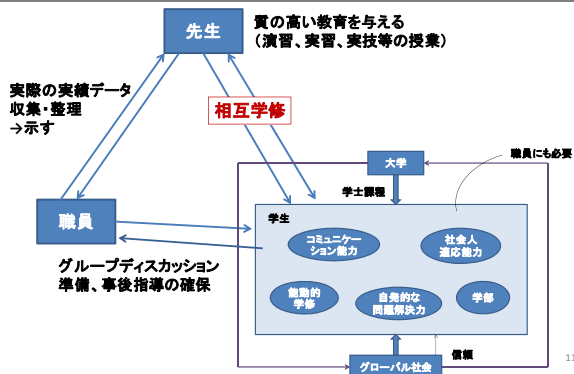
教育の質的転換のための準備、及び ICT の活用

<アクティブ・シンキング・チームワーク>

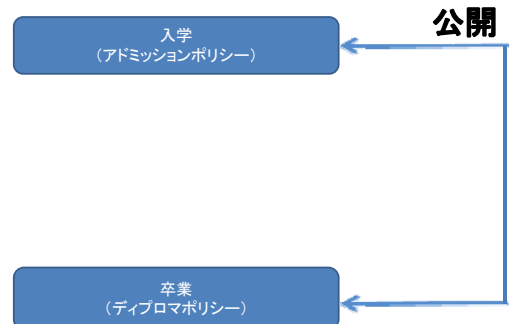
- ・学部の壁を取り除く(他学部履修)
- ・学校の壁を取り除く(単位互換、ネット上のリンク)
- ・グループワーク、情報共有(話し合いメモを閲覧できるようにする)
- ・インターシップ
- ・OB・OGとの交流を促進する
- ・学内SNS (twitterやfacebookを活用して)

テーマ2: 学士課程教育の質的転換を図るための職員の役割(3)

教育の質的転換のための準備、及び ICT の活用

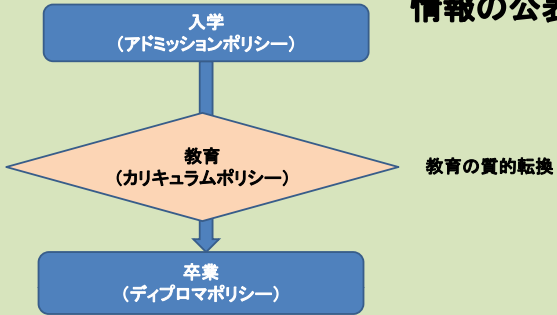


まとめ



まとめ

情報の公表



**教職協働で教育の質の向上を目指すことが重要
そのためには情報の公表が不可欠**